

ニューイヤークップに初出場する八学光星高男子
バスケットボール部（チーム提供）



男子バスケ「ニューイヤークップ」4日開幕

光星強豪に挑む

高校バスケットボールの強豪が集う交歓大会「ニューイヤークップ」(1月4～6日・福岡市)に、男子の八学光星が初出場する。歴代の全国王者など、そうそうたる顔ぶれが激突。チームを率いる佐々木彰彦コーチは「全国のトップが集まる大会。今シーズンの自分たちの立ち位置や、強豪チームとの差を感じながら、1年間練習していくための基準を作りたい」と意気込む。

「成長につながる大会に」

今年のウインターカップを制した福大大濠(福岡)など8校が出場。4校による総当たりのグループリーグの後、順位決定戦を行う。6月の東北大会を制した八学光星はウインターカップ準優勝の鳥取城北(鳥取)、昨年のウインターカップ覇者福岡第一(福岡)、土浦日大(茨城)と戦う。

八学光星2年の中村虎太郎(倉石中出)は「ガード陣の守備、高さを生かしたゴール下の攻防」と新チームの強みを紹介。「全員が積極的に攻撃を仕掛けるなど挑戦して、成長につながるような大会にしたい」と力を込めた。(磯野雄太郎)